

科目名	薬理学						年度	2026	
英語科目名	Pharmacology						学期	前期	
学科・学年	鍼灸科 3年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	山口 貴世志	教員の実務経験		有	実務経験の職種		医学薬学の教育・研究		

**【科目の目的】**

薬理学は生理学や生化学、病理学などを基盤としていることを理解し、臨床活動を行うときに必要な薬物の知識について学ぶ。薬物の効果や作用機序、副作用を理解する。

**【科目の概要】**

代表的な疾患を概説し、それらに対する治療薬ならびに予防薬の作用（薬効、作用機序、副作用など）について説明する。具体的には、抗がん薬、抗感染症薬、抗アレルギー薬、抗炎症薬、末梢および中枢神経作用薬、循環器系・呼吸器系に作用する代表的かつ基本的な薬物を学べるように進めて行く。

**【到達目標】**

- A：薬が作用する仕組みを理解している
- B：病気の原因と発生機序を理解している
- C：代表的な薬物名を覚えている
- D：薬物の作用機序を理解している
- E：薬物の副作用を理解している

**【授業の注意点】**

教科書に従って授業を進めますが、必要に応じて配布プリントなどを使って解説する。授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	薬が作用する仕組みを説明できる	薬が作用する仕組みを大まかに理解している	薬が作用する仕組みにおいて、少なくとも受容体の概念については理解している	薬が作用する仕組みについて、一部の理解にとどまる	薬がどのように作用するか理解していない
到達目標 B	病気の原因や発生機序を丁寧に説明できる	病気の原因や発生機序をキーワードを使って説明できる	病気の原因や発生機序について大まかに全体像を把握している	病気の原因と発生機序の一部を理解している	病気の原因を理解していない
到達目標 C	各疾患に対する代表的な治療薬を説明できる	薬の名前と薬効をセットで覚えている	ある特定の疾患に対する代表的な治療薬を説明できる	一部の薬物名を覚えている	ほとんどの薬物名を覚えていない
到達目標 D	薬物と作用機序を結び付けて説明できる	代表的な薬物と作用機序を結び付けて説明できる	薬物を作用機序別に分類できる	一部の薬物について作用点を理解している	ほとんどの薬物の作用点を理解していない
到達目標 E	代表的な薬物の副作用を列挙し、その内容を説明できる	代表的な薬物の重篤な副作用を理解している	ある特定の薬物の代表的な副作用を理解している	一部の薬物の副作用を知っている	薬には副作用があることを理解していない

**【教科書】**

系統看護学講座 専門基礎分野、薬理学、疾病のなりたちと回復の促進 3、医学書院、2021

**【参考資料】**

特になし

**【成績の評価方法・評価基準】**

期末試験（100%）

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		薬理学			年度	2026
英語表記		Pharmacology			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	総論1（薬理学を学ぶにあたって）	シラバスに基づく講義の概要と薬理学の概念を学ぶ	1 薬理学の概念	薬理学の概念を理解している	3	
			2 薬が作用する仕組み	薬が作用する仕組みを理解している		
			3 受容体	受容体を理解している		
2	総論2（薬理学を学ぶにあたって）	薬理学の基礎知識を学ぶ	1 薬物の体内動態	薬物の体内動態を理解している	3	
			2 薬物の相互作用	薬物の相互作用について理解している		
			3 新薬の開発	新薬の開発について理解している		
3	抗感染症薬	感染症治療薬を学ぶ	1 感染症	感染症治療に関する基礎事項について理解している	3	
			2 抗感染症薬	抗感染症薬の作用機序を理解している		
			3 薬物耐性の獲得	抗菌薬の適正使用について理解している		
4	抗がん薬1	抗がん薬を学ぶ	1 基礎知識	がんとはどのような病気なのか理解している	3	
			2 抗がん薬の作用機序	抗がん薬の作用機序を理解している		
			3 有害作用	従来の抗がん薬の問題点を理解している		
5	抗がん薬2	最新のがん研究や治療薬開発について学ぶ	1 ゲノム医療	がんゲノムや個別化医療について理解している	3	
			2 分子標的薬	分子標的治療について理解している		
			3 最新の治療薬	がん免疫療法を理解している		
6	免疫治療薬	免疫治療薬を学ぶ	1 基礎知識	免疫系で働く白血球の種類と役割を理解している	3	
			2 免疫反応	免疫反応の仕組みを理解している		
			3 治療薬	免疫抑制薬を理解している		
7	抗アレルギー薬・抗炎症薬	抗アレルギー薬や抗炎症薬を学ぶ	1 アレルギー	アレルギー反応の機序を理解している	3	
			2 炎症	炎症の発生機序を理解している		
			3 治療薬	抗アレルギー薬・抗炎症薬を理解している		
8	末梢神経作用薬	末梢での神経活動に作用する薬物を学ぶ	1 末梢神経系	末梢神経系の構造と機能を理解している	3	
			2 治療薬（1）	交感神経作用薬を理解している		
			3 治療薬（2）	副交感神経作用薬を理解している		
9	中枢神経系作用薬1	催眠薬・抗不安薬を学ぶ	1 中枢神経系	中枢神経系の構造と機能を理解している	3	
			2 睡眠	睡眠や不眠症を理解している		
			3 治療薬	催眠薬・抗不安薬を理解している		
10	中枢神経系作用薬2	抗精神病薬・抗うつ薬・気分安定薬を学ぶ	1 統合失調症	統合失調症について理解している	3	
			2 気分障害	抑うつ障害・双極性障害について理解している		
			3 治療薬	抗精神病薬・抗うつ薬を理解している		
11	心臓血管系作用薬1	高血圧治療薬（降圧薬）を学ぶ	1 血圧	血圧の決定因子を理解している	3	
			2 高血圧	高血圧の基準やリスクを理解している		
			3 降圧薬	降圧薬の種類を理解している		
12	心臓血管系作用薬2	狭心症治療薬・心不全治療薬・脂質異常症治療薬を学ぶ	1 狭心症治療薬	狭心症治療薬を理解している	3	
			2 心不全治療薬	心不全治療薬を理解している		
			3 脂質異常症治療薬	脂質異常症治療薬を理解している		
13	呼吸器系に作用する薬物	気管支喘息治療薬・鎮咳薬・去痰薬を学ぶ	1 気管支喘息	気管支喘息の発症機序を理解している	3	
			2 気管支喘息治療薬	気管支喘息治療薬を理解している		
			3 鎮咳薬・去痰薬	鎮咳薬・去痰薬を理解している		
14	総復習	第3回～第13回の講義を振り返り、理解度を確認する	1 各種疾患	各種疾患の発症機序を理解している	3	
			2 作用機序	各薬物の作用機序を理解している		
			3 治療薬	薬物名を覚えている		
15	期末試験の解説	試験の解説と補足説明	1		3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等